



発行日
令和7年
10月1日

一ツ木ニュース

一ツ木自治会
公民館
奉賛会

刈谷市公共交通「かりまる」の再編に向け一ツ木バス停の工事進む～11月



来年2月のかりまる再編に向け、酒のすぎた前の新バス停工事が進んでいます。現在一ツ木を通る路線は、東境線(洲原温水プール・市役所間)と一ツ木線(総合運動公園・刈谷市駅間)の2路線ですが、一ツ木鶴島、落合を通る路線はありませんでした。再編後の一ツ木線はやや小型のバスを採用し、総合運動公園発・芋川公園・7丁目・竹下・鶴島・落合・鶴島・一ツ木駅南・4丁目・新バス停・朝暮・総合運動公園着、及び反対周りの路線が各10本/日運行されます。市役所や刈谷駅には新バス停で東境線に乗り継ぎが必要です。

敬老会と敬老の記念品配布 9月14日(日)



刈谷市の敬老会対象者は80歳以上で、市全体では11,416名(男4,558名、女6,858名)が登録されています。一ツ木地区では668名(男287名、女381名)で、100歳以上は女性のみ3名です。写真は少人数で簡素化した式典です。

尚、刈谷市は敬老対象者リストに自分の名前を掲載する事の賛否を問うアンケートを今後郵送します。来年からは、自分の名前をリストに入れる事に賛同された方のみ記念品の受け取りが可能になります。賛成の回答を推薦します。

第12回一ツ木落語会開催 9月15日(月)



恒例の第12回一ツ木特選落語会が開催され80名の方が参加され市民館は笑いに包まれました。一ツ木特選落語会は愛知大学出身の蜂須賀信明市議員が同じ愛知大出身の落語家を支援するためと一ツ木の高齢者に楽しんでもらうことを目的に始まりました。最初の落語家は2015年に真打に昇進し「立川小談志」となりました。その後同じく愛知大学出身の落語家も参加し2020年に2つ目「柳亭市好」となりました。今年は、これら2名にあこがれた南山大学落語研会の学生が加わり、合計5席が披露されました。

秋の一斉清掃と、各組による防災活動実施 9月21日(日)



自治会の皆様には秋の一斉清掃にご参加いただき感謝申し上げます。各防災会では清掃終了後に避難訓練、防災訓練、防災倉庫の備品と使い方訓練を実施しました。

その中で本郷組は、「刈谷防災ボランティア」から専門家を派遣して頂き、天王公園に4カ所のテントを設置し一般の方への訓練を実施しました。他地区の参考としてください。

- ①家具類の転倒防止や固定方法
- ②緊急避難袋の中身の決め方
- ③ファーストエイド(三角巾など)の使い方(左写真)
- ④防災トイレの使用方法